

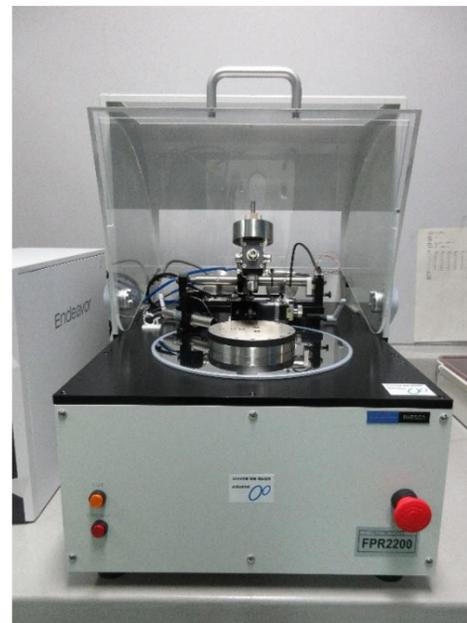
装置の概要

【型式等】

- 装置名称：摩擦摩耗試験機
- メーカー：(株)レスカ
- 型式：FPR2200

【仕様】

- 対応試験：ボールオンディスク、ピンオンディスク
- 試験荷重：50~3000g
- 摩擦力範囲：0.25~5000g(0.025~50N)
- 駆動方式：回転運動、直線往復運動(摺動)
- 機能：液中試験、温度試験も可能



※本装置は(公財)JKAの補助事業(機械工業振興補助事業)により導入されました。

材料の硬さ試験が自動で行えます！

【装置の特徴】

摩擦による発熱や摩耗は材料の損失を引き起こし、故障の原因となるため、摩擦係数と摩耗を正確に把握し、コントロールすることが品質管理や新製品の研究開発において極めて重要となります。

主に、金属材料や樹脂材料の品質評価や寿命予測に用いられています。

本装置を使用することで、潤滑剤の効果や温度による影響を評価できるようになり、自動車業界、特にエンジン回りの部品製造やDLC膜の評価にも使用されています。

【主な対象材料】

- 金属材料
- 箔やメッキなどの薄膜
- DLC膜

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備使用	摩擦摩耗試験機	時間	1,740

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL: 024-959-1737 (金属物性科)

FAX: 024-959-1761

併せて使うと効果的です！



超微小ダイナミック硬度計
(1,530円/時間)



非接触三次元測定装置
(6,720円/時間)

○その他の施設・設備は、福島県ハイテクプラザ 施設・設備データベースからご覧いただけます。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/w4/hightech/db/equipment/>